

# 特別講演

## 三菱化学が考える未来の車

三菱化学(株)川井 道生

三菱化学 Good Chemistry for Tomorrow  
三菱ケミカルホールディングス

制振工学研究会 第20回定期総会 特別講演

**三菱化学が考える未来のクルマ**

2007年8月31日

三菱化学(株)  
 自動車関連事業推進センター 開発部  
 川井 道生  
 (1508714@cc.m-kagaku.co.jp)

第2特集

日経ビジネス  
2007/5/28号

**自動車ニューフェイス**  
異業種が作る理想のクルマ

「未来カー」を三菱化学が作り、「健康によいフィルター」をキッコーマンが開発。自動車技術を牽引するのはトヨタや日産ばかりではない。素材や電機、食品などの分野から新たな担い手が現れている。相次ぐ異業種提携は、モノ作りのあり方から環境・安全技術まで変える。その動きは新たな業界再編をも迫りそうだ。

三菱化学 Good Chemistry for Tomorrow  
三菱ケミカルホールディングス

本日の内容

- 三菱化学とその自動車関連材料について
- 三菱化学のケミストリープラザとカスタマーラボ
- 三菱化学が考える未来のくるま

三菱化学 Good Chemistry for Tomorrow  
三菱ケミカルホールディングス

会社紹介

1. 会社概要

社名	三菱化学株式会社 Mitsubishi Chemical Corporation
本社	東京都港区芝4丁目14番1号 (三菱ケミカルホールディングスビル)
資本金	500億円 (2006年3月31日現在)
代表者	代表取締役社長 小林 善光
従業員	4,905名 (2006年3月31日現在)
売上高 連 結 単 独	24,089億円 10,036億円 (2006年3月31日現在)

本社  
(三菱ケミカルホールディングスビル)

三菱化学 Good Chemistry for Tomorrow  
三菱ケミカルホールディングス

会社紹介

2. 事業紹介

セグメント	事業部門	売上比率
石化セグメント	石油化学	44%
機能商品セグメント	情報電子	38%
	機能化学 機能材料	
ヘルスケア部門	ヘルスケア	12%
その他	サービス	6%

(2005年4月~2006年3月 連結)

三菱化学 Good Chemistry for Tomorrow  
三菱ケミカルホールディングス

会社紹介

3. 各セグメントの主な製品・事業

セグメント	事業部門	主な製品・事業
石化セグメント	石油化学	石化原料、基礎化学品、樹脂、溶剤、界面活性剤、C49エタール、合成繊維原料、機能性樹脂(機能性リソグ樹脂)
	情報電子	OPDフライトレー、液晶ディスプレイ用ガラスコート 電池材料(シ電池用電解液・食糧材・正極材) 記録メディア(光記録メディア、MO、FD、磁気テープ)
機能商品セグメント	機能化学	炭素製品(グラス、カーボン繊維、機能性カーボンファイバー)、イオン交換樹脂、食品機能性成分(炭酸、シロップ、天然色素)、 パッケージング材料、EIL薬品
	機能材料	複合材・産業資材(カーボンファイバー、炭素繊維)、 フィルムシート(8'エラストマー、包装フィルム)
ヘルスケア部門	ヘルスケア	医薬中間体、創薬支援(蛋白質合成・構造解析受託、創薬支援事業)、検査薬(臨床検査薬・機敏・安全性試験)、 診断薬、医薬品(アフラトキシン、アトドール、アトドール) 蛋白質の合成・機能解析、薬理試験等の安全性試験
その他	サービス	エンジニアリング、物流、情報システム